

# 浅野養鶏場 鬼平とコラボ 軍鶏鍋セットが話題に 多摩の食材として定着に努力

浅野養鶏場(あきる野市菅生)で育つ東京しゃもが5月に封切られた劇場版「鬼平犯科帳 血闘」とともに話題になっていく。映画とコラボレーションした特別限定商品として「東京しゃもで味わう伝統の軍鶏鍋セット」が販売され注目を集めた。



映画に登場する五鉄の名物料理、軍鶏鍋。特別限定品「東京しゃもで味わう伝統の軍鶏鍋セット」が映画の世界へ誘う



養鶏場を継承し、充実に力を注ぐ敬貴さん

「東京しゃものコンフイとムースしゃものブイヨンスープと共に」になる。おせち料理や雑煮などにも適している。販路は鶏肉鶏卵問屋の加賀屋(港区)が大半だが、親子丼で知られる「玉ひで」(中央区)などでも使われる。多摩観光推進協議会(立川市)が主催し7月16日、ホテルエミシア東京立川で開催された多摩の食材を使ったコースメニューの試食会ではメインディッシュとして登場。「東京しゃものコンフイとムースしゃものブイヨンスープと共に」はおいしいと高評価を受けた。

軍鶏は江戸時代初期に日本に渡来。闘鶏に使われ、引き締まった肉の味わいは、江戸名物の「軍鶏鍋」として武士や町人に愛されてきた。東京しゃもは、味の良い鶏肉の復活を望む声にこたえ、江戸の軍鶏の子孫を旧東京都畜産試験場(現都農林水産振興財団)に集め、飼育を開始して1984(昭和59)年に誕生した。浅野養鶏場にも飼育の誘いがあり、先代で昨年12月に他界した良合の組合長を任せられ、東京しゃも生産組合の組合長を務める。

東京しゃもの肉は脂肪分が少なくさっぱりとした味わいで、日本の伝統的な料理に向くという。中でも鍋料理の素材にすると、よくだしが出て、見た目も上品な油の浮き具合も理想的な仕上がりが期待できる。良合さんの姿勢は周りの手本となり、東京しゃも生産組合の組合長を務める。

良合さんは「おいしい東京しゃもをより多くの人に知ってもらい、食べてほしい。『あきる野市、青梅市に東京しゃもを食べに行ってきた』。そんな会話が聞かれるようになってきた」と話す。飼育する養鶏場を増やしたり、高い初期投資の壁を越え、若者が新規参入しやすい環境を作るなど課題も多いが、東京しゃもの広がりを模索する。

昨年12月から映画とのコラボにつながる「東京しゃも鍋セット」を宮城県藤崎百貨店、dancyuドットコム、うまいもんドットコム、全国の大丸松坂屋百貨店で販売。東京しゃもの味を全国に届けている。敬貴さんは「おいしい東京しゃもをより多くの人に知ってもらい、食べてほしい。『あきる野市、青梅市に東京しゃもを食べに行ってきた』。そんな会話が聞かれるようになってきた」と話す。飼育する養鶏場を増やしたり、高い初期投資の壁を越え、若者が新規参入しやすい環境を作るなど課題も多いが、東京しゃもの広がりを模索する。



「東京しゃものコンフイとムースしゃものブイヨンスープと共に」

## 交通安全祈願祭と供養祭行う 虚無僧寺 鈴法寺跡で 青梅市新町



祈願祭と供養祭を行った新町1丁目自治会役員の皆さん

青梅市新町の鈴法寺公園で8月10日、交通安全祈願祭と同寺歴代住職の菩提を弔う供養祭が行われた。新町1丁目自治会と地元の井戸組合が共催し、山下望自治会長、館盛和組合長ら80人ほどが列席した。鈴法寺は普化宗の寺。普化宗は中国の唐の時代に始まる禅宗の一派。宗徒が虚無僧姿をしていることで知られる。同寺は1613(慶長18)年に新町開拓に当たった吉野織部之助が川越から移転させ、その後は全国120カ寺の根本道場として栄えた。だが、1871(明治4)年に普化宗が廃宗になり、同寺も廃寺になった。寺の前を東西に走る青梅街道は1975(昭和50)年に拡幅工事が完成。その際、地域住民に水を供給してきた組合が管理する井戸も移設された。地域の発展とともに交通量が増加。事故も増え、半世紀ほど前から同祈願祭を実施してきた。

祈願祭は虚無僧の尺八演奏の後、同寺の扁額を預かる地元東禅寺の滝本豊洋住職の読経に合わせ列席者が線香を上げ、供養をし、安全を願った。山下会長は「地域住民の安全が第一。地元の歴史にふれる行事を大切にしていきたい」と話した。



住職の読経の中、線香を上げ、交通安全を祈願する

## かつては共同井戸も 地域に水供給



虚無僧姿で演奏する琴古会の皆さん

祈願祭は虚無僧の尺八演奏の後、同寺の扁額を預かる地元東禅寺の滝本豊洋住職の読経に合わせ列席者が線香を上げ、供養をし、安全を願った。山下会長は「地域住民の安全が第一。地元の歴史にふれる行事を大切にしていきたい」と話した。

事が完成。その際、地域住民に水を供給してきた組合が管理する井戸も移設された。地域の発展とともに交通量が増加。事故も増え、半世紀ほど前から同祈願祭を実施してきた。